

# PHILIPS

携帯電話

6000 シリーズ

TAH6506



## 取扱説明書

製品を登録し、次のリンクでサポートを入手できます：

[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)

# 目次

|   |                                 |    |
|---|---------------------------------|----|
| 1 | 重要な安全上の注意                       | 2  |
|   | 聴く際の安全性                         | 2  |
|   | 一般情報                            | 2  |
| 2 | Bluetooth オーバー<br>イヤーヘッドフォン     | 3  |
|   | 同梱品                             | 3  |
|   | その他のデバイス                        | 3  |
|   | Bluetooth ワイヤレス・ヘッドホン<br>の概要    | 4  |
| 3 | 始めましょう                          | 5  |
|   | バッテリーを充電                        | 5  |
|   | お持ちのスマートフォンとヘッド<br>ホンをペアにします    | 5  |
| 4 | ヘッドホン使用する                       | 6  |
|   | Bluetooth 対応デバイスにヘッド<br>ホンを接続する | 6  |
|   | マルチポイント接続                       | 6  |
|   | 通話と音楽を操作する                      | 7  |
| 5 | 技術仕様                            | 8  |
| 6 | 通知                              | 9  |
|   | 法令順守宣言                          | 9  |
|   | 古い製品およびバッテリーを<br>廃棄する           | 9  |
|   | 組み込まれたバッテリーを取り外す                | 9  |
|   | EMF の順守                         | 9  |
|   | 環境情報                            | 10 |
|   | 法令順守の注意                         | 10 |
| 7 | 登録商標                            | 11 |
|   | Bluetooth                       | 11 |
|   | Siri                            | 11 |
|   | Google                          | 11 |
| 8 | よくある質問                          | 12 |

# 1 重要な安全上の注意

## 聴く際の安全性



### 危険

- 聴覚の損傷を避けるため、大音量でヘッドホンを使用する時間を制限し、ボリュームを安全なレベルに設定してください。ボリュームが大きいほど、安全なリスニング時間は短くなります。

携帯電話を使用する場合は、必ず次のガイドラインに従ってください。

- 適切な時間、適切なボリュームで聴いてください。
- 聴覚に合うようにして、ボリュームを続けて上げないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえなくなるほどボリュームを大きくしないでください。
- 危険な可能性がある状況では、注意するか、一時的に使用を中断する必要があります。
- イヤホンとヘッドホンからの過度な音圧により、難聴になる場合があります。
- 運転中の両耳を覆うヘッドホンの使用はお勧めできません。地域によっては違法になる場合があります。
- 安全のために、通行中は気を散らす音楽や通話、またはその他の危険な可能性のある環境を避けてください。

## 一般情報

損傷または故障を避けるために：



### 警告

- ヘッドホンを過度の熱に当てないでください。
- ヘッドホンを落とさないでください。
- ヘッドホンは水滴または水しぶきに当てないものとします。
- ヘッドホンを水没させないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンジン、または研磨剤を含むいかなる洗浄剤も使用しないでください。
- 掃除が必要な場合は柔らかい布を使用し、必要な場合は最低限の量の水または薄めたマイルドな石けんで湿らせて、本製品を掃除します。
- 組み込まれたバッテリーには日光、火、または類似した過度の熱を当てないものとします。
- セーフガードを破る恐れのある誤ったタイプのバッテリーの交換。
- 電池を火や熱いオープンに廃棄し、又は電池を機械的に粉砕や切断し、爆発を引き起こすことができます。
- バッテリーを非常に高温の周囲環境に置き、可燃性の液体やガスの爆発や漏洩を引き起こす可能性があります。
- 極めて低い空気圧を受けた電池で、爆発や可燃性の液体や気体の漏れを引き起こす可能性があります。
- 車を運転している、自転車に乗っている、人通りの多い場所で走っている、または歩いている場合は絶対にヘッドホンを使用しないでください。こういった場所でのヘッドホンの着用は、多くの場所で危険かつ違法です。

操作中および保管時の温度と湿度について

- 動作保証温度：0°C (32°F) ～ 40°C (104°F)
- 保管温度：-10°C (14°F) ～ 45°C (113°F)
- 動作保証湿度：8% ～ 90%RH（結露がない場合）
- 保管湿度：5% ～ 90%RH（結露がない場合）
- 最大動作保証高度：3000m
- 高温または低温状況ではバッテリー寿命が短くなることがあります。

## 2 Bluetooth オーバーイヤーヘッドフォン

ご購入おめでとうございます。そして、Philips によろこそ！ Philips が提供するサポートのメリットを最大限に受けるには、本製品を [www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) に登録してください。

このフィリップスのワイヤレス・オーバーイヤー・ヘッドホンでは、次のことができます。

- 便利なワイヤレスのハンズフリー通話を楽しむ。
- ワイヤレスで音楽を楽しみ、コントロールする。
- 通話と音楽を切り替える。
- ノイズ・キャンセレーションを体験する。



クイック・スタート・ガイド



グローバル保証



安全チラシ

### 同梱品



Philips Bluetooth ヘッドホン TAH6506



USB-C 充電ケーブル (充電用のみ)



オーディオケーブル

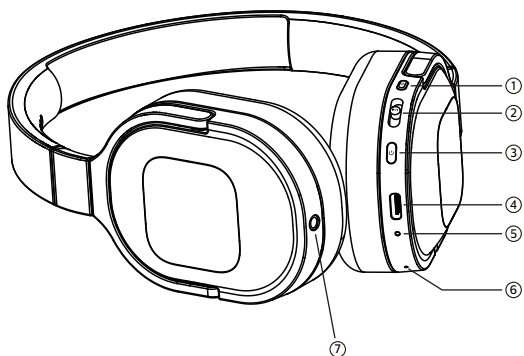


キャリングケース

### その他のデバイス

Bluetooth 対応で、ヘッドホンと互換性がある (ページ 8 の「技術仕様」をご覧ください) スマートフォンまたはデバイス (例 ノートパソコン、PAD、Bluetooth アダプター、MP3 プレーヤーなど)。「技術仕様」ページ 8)。

## Bluetooth ワイヤレス・ヘッドホンの概要



- ① ANC モードボタン
- ② マルチメッセージボタン (MFB)
- ③ 電源スイッチ
- ④ USB-C
- ⑤ インジケーター LED (白 / 青)
- ⑥ ボイスマイク
- ⑦ 3.5 mmオーディオジャック

## 3 始めましょう

### バッテリーを充電

#### 注意

- 初めてヘッドホンを使用する前には、最適なバッテリー容量と寿命にするために、2時間間バッテリーを充電します。
- 何らかの損傷を避けるため、オリジナルの USB 充電ケーブルを使用してください。
- 充電するためヘッドホンを接続するとヘッドホンの電源が切れるので、ヘッドホンを充電する前に通話を終えてください。

次のスロットまたはポートに、付属の USB 充電ケーブルを接続してください：

- ヘッドホンの USB タイプ C 充電スロット、および；
  - コンピューターの充電 /USB ポート。
- ↳ 充電中は LED が白色に変わり、ヘッドホンがフル充電されると電源が切れます。

#### ヒント

- 通常、フル充電には 2 時間かかります。

### お持ちのスマートフォンとヘッドホンをペアにします

初めてスマートフォンでヘッドホン进行操作する前に、スマートフォンとペアにしてください。ペアリングに成功すると、ヘッドホンとスマートフォン間に独自の暗号化されたリンクが確立されます。本ヘッドホンは直近の 4 つのデバイスをメモリーに保存します。4 つ以上のデバイスをペアにしようとする、一番最初にペアになったデバイスが新しいデバイスに置き換えられます。

- 1 ヘッドホンがフル充電され、電源がオフになっていることをご確認ください。
- 2 青色と赤色の LED が  交互に点滅するまで 5 秒間押し続けます。  
↳ ヘッドホンは 5 分間ペアリングモードのままです。
- 3 スマートフォンの電源が入っており、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。
- 4 お持ちのスマートフォンとヘッドホンをペアにします。詳細情報については、お持ちのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

以下の例はスマートフォンと本ヘッドホンをペアにする方法を示しています。

- ↳ お持ちのスマートフォンの Bluetooth 機能をアクティブにして、**Philips TAH6506** を選択します。



Philips TAH6506

## 4 ヘッドホン使用する

### Bluetooth 対応デバイスにヘッドホンを接続する

- 1 お持ちのスマートフォン/Bluetooth対応デバイスの電源を入れます。
- 2 ヘッドホンの電源を入れるには、電源スイッチを押し続けてください。
  - ↳ 青色 LED が点灯します 2s。
  - ↳ ヘッドホンは最後に接続したスマートフォン/Bluetooth 対応デバイスに自動的に再接続されます。



#### ヒント

- ヘッドホンをオンにした後でスマートフォン/Bluetooth デバイスをオンにするか Bluetooth 機能を有効にした場合は、ヘッドホンとスマートフォン/Bluetooth デバイスを手動で再接続する必要があります。



#### 注意

- ヘッドホンが 5 分以内に最後に接続された Bluetooth デバイ스에接続できなかった場合、ペアリングモードに変わり、3 分後にまだ Bluetooth デバイ스에接続されていない場合は自動的にオフになります。

### 有線接続

付属のオーディオケーブルでヘッドホンを使用することもできます。付属のオーディオケーブルをヘッドホンと外部オーディオデバイスに接続します。



#### ヒント

- 有線接続モードを使用すると、ファンクションキーは無効になります。

## マルチポイント接続

ペアリング済

- 携帯電話とノートブックなど、2 台のデバイスにヘッドホンをペアにします。

デバイス間の切り替え

- 1 台のデバイスからの音楽のみ、いつでも聴くことができます。別のデバイスが電話に出る。
- 1 台のデバイスからオーディオを一時停止し、別のデバイスからオーディオの再生を開始します。



#### 注意

- デバイス 1 からオーディオをストリーミングする際、デバイス 2 からの通話を受信すると、デバイス 1 の再生が自動的に一時停止されます。そして、通話は自動的にヘッドフォンにルーティングされます。
- 通話を終了すると、デバイス 1 からの再生が自動的に再開されます。

## 通話と音楽を操作する

オン / オフ

| タスク          | ボタン    | 操作                                            |
|--------------|--------|-----------------------------------------------|
| ヘッドホンをつなぐ    | 電源スイッチ | 2 秒間押し続けてください。                                |
| ヘッドホンをオフにします | 電源スイッチ | 2 秒間押し続けてください。<br>→ 青色 LED がオンになり、フェードアウトします。 |

### ミュージック・コントロール

| タスク          | ボタン | 操作              |
|--------------|-----|-----------------|
| 音楽の再生または一時停止 | MFB | 1 回を押します        |
| 音量調整         | MFB | 上へ押す / 下へ押す     |
| 次のトラック       | MFB | 上へ上げて 1 秒長押しします |
| 前のトラック       | MFB | 下へ上げて 1 秒長押しします |

### 通話のコントロール

| タスク                   | ボタン | 操作               |
|-----------------------|-----|------------------|
| 電話に出る / 切る            | MFB | 一回押します           |
| 電話を拒否                 | MFB | 長押しして 1 秒ながおしします |
| 通話中に新しい電話に答える         | MFB | 一回押します           |
| 通話中に新しい電話を拒否する        | MFB | 長押しして 1 秒ながおしします |
| 二つの電話に答えた場合に、電話を切り替える | MFB | 一回押します           |
| ミュート / ミュート解除         | ANC | 一回押します           |

### ANC コントロール

| タスク         | ボタン        | 操作     |
|-------------|------------|--------|
| ANC オン / オフ | ANC モードボタン | 一回押します |

### Bluetooth をオン / オフにする

| タスク                   | ボタン | 操作     |
|-----------------------|-----|--------|
| Bluetooth をオン / オフにする | 電力  | 二回押します |

スマートフォンの音声アシスト機能  
(例: Google アプリ、Siri)

| タスク                 | ボタン | 操作           |
|---------------------|-----|--------------|
| スマートフォンの音声アシスト機能の起動 | MFB | 一秒間押し続けてください |

### 注意

- スマホの操作説明書を参照して下さい。

### 他のヘッドホンのインジケータースタtus

| ヘッドホンの状態                                                         | インジケータースタtus                                       |
|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 本ヘッドホンがスタンバイモードの間、または音楽を聴いている間でも、ヘッドホンは Bluetooth 対応デバイスに接続できます。 | 青い LED がゆっくり点滅します。                                 |
| ヘッドホンはペアリングの準備ができています。                                           | LED が青色と白色で交互に点滅します。                               |
| ヘッドホンはオンですが、Bluetooth 対応デバイスに接続されていません。                          | 白色の LED がゆっくり点滅します。接続できない場合は、ヘッドホンは 3 分以内にオフになります。 |
| バッテリー残量レベル少。                                                     | 白色 LED が点滅し、電源が切れます。                               |
| バッテリーはフル充電されています。                                                | 白色 LED が消灯します。                                     |

### 注意

- ヘッドホンを 5 分以上装着しない場合は、ヘッドホンの電源が切れます。



## 5 技術仕様

- 音楽時間: 30 時間 (ANC on: 25 時間)
- 連続通話時間 30 時間 (ANC on: 25 時間)
- 充電時間: 2 時間
- 再充電可能リチウムポリマー・バッテリー (300 mAh)
- Bluetooth バージョン: 5.0
- 互換性のある Bluetooth プロファイル:
  - HFP (ハンズフリープロファイル)
  - A2DP (高度なオーディオ配布プロファイル)
  - AVRCP (オーディオビデオリモートコントロールプロファイル)
- 周波数帯域: 2.402 ~ 2.480 GHz
- トランスミッター出力: 10 dBm 未満
- 操作可能範囲: 最大 10m (33 フィート)
- 充電用タイプ C USB ポート
- サポートされているオーディオコーデック: SBC



### 注意

- 仕様は予告なしに変更されることがあります。

## 6 通知

### 法令順守宣言

これにより、飛生（香港）控股有限公司（MMD Hong Kong Holding Limited）はこの製品が指令 2014/53/EU の必須条件および他の関連条項を順守していることを宣言します。

www.p4c.philips.com. で法令順守宣言を確認することができます。

### 古い製品およびバッテリーを廃棄する



お持ちの製品は高品質材料と部品で設計・製造されており、リサイクルや再利用が可能です。



製品のこの記号は、本製品が欧州指令 2012/19/EU の対象として含まれることを意味しています。



この記号は、本製品が通常の家庭ゴミに廃棄できない、欧州指令 2013/56/EU の対象として含まれる内蔵再充電可能バッテリーを含んでいることを意味しています。正式な回収場所、または専門家が再充電可能バッテリーを取り外してくれる、Philips サービスセンターに製品を持って行くことを強くお勧めします。

電気、および電子製品と再充電可能バッテリー用の、地元の分別ゴミ収集システムについて知っておいてください。地元の規則に従い、絶対に本製品と再充電可能バッテリーを通常の家庭ゴミに廃棄しないでください。古い製品と再充電可能バッテリーの正しい廃棄は環境と人体の健康への悪い結果を防ぐことに役立ちます。

### 組み込まれたバッテリーを取り外す

居住している国に電子製品用の収集 / リサイクルシステムがない場合、ヘッドホンを廃棄する前にバッテリーを取り外し、リサイクルすることにより、環境を保護することができます。

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドホンが充電ケースに接続されていないことを確認してください。



### EMF の順守

本製品は、電磁場への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

## 環境情報

不要なパッケージはすべて省略されています。段ボール（箱）、発泡スチロール（緩衝材）、ポリエチレン（袋、保護用発泡シート）の三つの素材にパッケージを簡単に分離できるようにしています。

システムは、専門の企業によって分解された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄に関する地域の規制を順守してください。

## 法令順守の注意

デバイスは FCC ルール、パート 15 に準拠しています。操作は以下の二つの条件に従うものとします：

1. このデバイスは有害な干渉の原因とはならず、
2. このデバイスは、望まない操作の原因となる可能性がある干渉を含む、受信されたいかなる干渉も受け入れる必要があります。

### FCC ルール

この装置は FCC ルールのパート 15 に基づいて、クラス B デジタルデバイスのリミットに適合するように試験され、確認されています。このリミットは、住宅での設置において有害な干渉から適切に保護するために設定されています。この装置を製造し、使用すると無線周波数エネルギーを放出する可能性があり、説明書に従って設置、使用しない場合は無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。

しかし、特殊な設置状況においては、干渉が生じないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす（機器の電源をつけたり消したりすれば確認できます）場合、ユーザーは以下の一つまたは二つ以上の方法により、干渉の排除を試行することが推奨されます。

- 受信アンテナの位置または方向を変える。
- 装置とレシーバー間の距離を空ける。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路上のコンセントに装置を接続する。
- 販売店または熟練したラジオ /TV 技術者に相談する。

### FCC の放射線被曝についての表明：

この装置は、制御されていない環境において規定された FCC の被ばく限度に準拠しています。

このトランスミッターは、いかなる他のアンテナまたはトランスミッターとも一緒に設置または操作してはいけません。

**警告：**決まりを順守させる責任のある当事者に明確に認められていない変更や改造を行うと、ユーザーのこの装置の操作権限が無効になることに、ユーザーは注意してください。

### カナダ：

このデバイスには、カナダのイノベーション、科学、経済開発のライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機 / 受信機が含まれています。操作は以下の二つの条件に従うものとします：(1) このデバイスは有害な干渉を生じてはならない、および (2) このデバイスは好ましくない操作を引き起こす可能性がある干渉を含めて、必ず受信した干渉を全て受け入れなければならない。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

### IC の放射線被曝についての表明：

この装置は、制御されていない環境において規定されたカナダの被曝限度に準拠しています。

このトランスミッターは、いかなる他のアンテナまたはトランスミッターとも一緒に設置または操作してはいけません。

## 7 登録商標

---

### Bluetooth

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. の所有する登録商標であり、冠捷投资有限公司（Top Victory Investment Limited）によるこの商標のいかなる使用もその許可を得ています。他の商標および商標名は各所有者に属します。

---

### Siri

Siri は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

---

### Google

Google は Google LLC の商標です。

Google アシスタントは、特定の言語や国ではご利用いただけません。

## 8 よくある質問

### Bluetooth ヘッドホンの電源が入りません。

バッテリー残量が少なくなっています。ヘッドホンを充電。

### Bluetooth ヘッドフォンを Bluetooth デバイスとペアリングできません。

Bluetooth が無効になっています。Bluetooth 対応デバイスの Bluetooth 機能を有効にして、ヘッドホンの電源を入れる前に Bluetooth 対応デバイスの電源を入れてください。

### ペアリングをリセットする方法。

3s の場合は、電源 + ANC ボタンを押したままにすると、LED が青色に点灯し、消灯します。

### Bluetooth 対応デバイスで音楽を聴くことはできますが、音楽のコントロールができません (例 再生 / 一時停止 / スキップ / 戻る)。

Bluetooth オーディオソースが AVRCP ( ページ 8 の「技術仕様」をご覧ください ) に対応していることを確認してください。 )。

### ヘッドホンの音量レベルが低すぎます。

一部の Bluetooth 対応デバイスは、ボリューム同期を介して音量レベルをヘッドホンにリンクできません。この場合、適切な音量レベルを達成するには、Bluetooth 対応デバイスの音量を個別に調整する必要があります。

### Bluetooth 対応デバイス上でヘッドホンを見つけることができません。

- ヘッドホンが以前ペアにしたデバイスと接続されている可能性があります。接続されているデバイスの電源を切り、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされていた、またはヘッドホンが以前のデバイスとペアになっていた可能性があります。取扱説明書に記載されている通りにヘッドホンと Bluetooth 対応デバイスを再度ペアにしてください。( ページ 6 の「はじめてヘッドセットと Bluetooth 対応デバイスをペアリングする」を参照してください )。

### Bluetooth ヘッドホンが Bluetooth ステレオ対応スマートフォンに接続されていますが、スマートフォンのスピーカーからしか音楽が再生されません。

お持ちのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。ヘッドホンを通じて音楽を聴くようにしてください。

### オーディオ品質が貧弱で、バリバリというノイズが聞こえます。

- Bluetooth デバイスが、電波の届かない場所にあります。ヘッドホンと Bluetooth 対応デバイスの距離を縮めるか、間にある障害物をどけてください。
- あなたのヘッドホンを充電。

これ以上のサポートについては、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) にアクセスしてください。



2021© MMD 香港ホールディング・リミテッド。全著作権所有。仕様は予告なしに変更されることがあります。Philips および Philips Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、許可を得て使用しています。この製品は飛生（香港）控股有限公司（MMD Hong Kong Holding Limited）またはその系列会社の一つによって製造・販売されており、飛生（香港）控股有限公司（MMD Hong Kong Holding Limited）はこの製品に関する保証人です。その他の会社名および製品名は、それぞれが関連付けられている会社の商標である場合があります。

UM\_TAH6506\_00\_JP\_V1.0

